

平成30年5月4日

平成30年度 東京都高等学校地区別卓球大会要項

主催 東京都高等学校体育連盟男子卓球専門部

標記の大会を下記により開催いたしますので、希望校は参加費を振込の上お申し込みください。

記

1. 日時・会場 7月27日(金) 9:00～ 葛飾区総合スポーツセンター体育館
京成線立石・青砥駅下車徒歩15分

2. 種目・参加数 団体戦のみ(参加数は以下①～③のとおり)

- ① 平成30年度都総体学校対抗の部で**ベスト4の学校は参加できない**。
- ② 平成30年度都総体学校対抗の部で**ベスト8の学校は1チームのみ**参加できる。
- ③ その他の学校は参加チーム数を制限しない。

3. 競技規定 現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。

- (1) 選手は、(公財)日本卓球協会発行の平成30年度ゼッケンを背中につけること。
- (2) タイムアウト制は適用しない。
- (3) 日本卓球ルールで、特に留意すること。
 - ア. ラケット、正規のサービス及び促進ルールについて正しく理解しておくこと。
 - イ. 競技用ユニフォームは(公財)日本卓球協会公認マークの付いたものとする。
 - ウ. ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして(公財)日本卓球協会が公認した接着剤のみとする。
 - エ. 接着剤の使用は、指定された場所のみで認める。

4. 競技方法

- (1) 東・西・南・北の地区別にトーナメント方式で行う。
- (2) 1チームの登録選手は4～7名とする。
- (3) 全試合11本5ゲームスマッチの4シングルス1ダブルスで行う。試合順序は1番シングルス・2番シングルス・3番ダブルス・4番シングルス・5番シングルスを原則とする。
- (4) オーダーは4～6名で組むことができる。ただし、ダブルスに出場する選手はシングルスにも重複出場できるが、シングルの1・2番に出場した選手同士でダブルスを組むことはできない。また、シングルスは4人とも異なる選手が出場しなければならない。
- (5) 進行状況によってはシングルス4試合を先に行うこともあり得るが、この場合でもオーダーの組み方は上記(4)の規定に従う。
- (6) 勝敗は3試合先取で決する。

5. 使用球・使用台

- (1) 試合球は(公財)日本卓球協会公認の40mm⁺プラスチック白球とする。
- (2) 使用卓球台は(公財)日本卓球協会公認台とする。

6. 参加資格

- (1) 平成30年度東京都高等学校体育連盟男子卓球専門部加盟登録済みの学校のうち、**都内23区に所在する学校**に在籍する、平成30年度(公財)日本卓球協会登録済みの選手。
- (2) 年齢は、平成11年(1999年)4月2日以降に出生した者とするが、出場は3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。ただし、事前に学校単位で東京都高等学校体育連盟事務局に申請し許可を得ること。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、東京都高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (5) 上記(1)～(4)の要件を満たした上で、在学する学校長の許可を必要とする。

7. 申込み方法・締切

必要事項をすべて記入した所定の申込用紙に**学校長許可印を受けて**、締め切りまでに関東大会予選・全国総体予選の各試合会場に持参して提出する。

提出締切：**平成30年6月10日(日) 多摩工業高校** (都総体学校対抗決勝会場) **14:00**

- ※ **提出締切日までに持参できない学校に限って、例外的に**申込書郵送を受け付ける。
6月7日(木) 必着で事務局(若井)宛に郵送すること。

郵送申込先(事務局)

**〒111-0041 台東区元浅草1-6-22 (都立白鷗高校内)
東京高体連男子卓球専門部事務局 若井 清孝 宛**

8. 参加料

申込用紙提出前に所定の口座に振り込むこと。振込期限:6月7日(木)

団体 1チーム **2,000円**
振込先口座 **ゆうちょ銀行 00180-2-155080**

- ※ 領収証の必要な学校には試合会場にて作成し発行する。ただし、振込確認ができていない領収証は発行できない。(振り込み確認には4～5日ほど必要)

以上

**男子卓球専門部事務局への連絡はメールでおこなうこと。
事務局E-mail: koutairen_pinpon@tkdts.info**